



社協

こまがね

第171号 平成30年7月22日

発行者

駒ヶ根市社会福祉協議会

駒ヶ根市梨の木 2-25 (ふれあいセンター)

TEL0265-81-5900 FAX81-5745

URL : <http://www.kmshakyo.server-shared.com/>

第34回 ふれあい広場

テーマ

～であい ふれあい ともにいきるまち～

笑顔いっぱい みんなとつながり ハッピーに!
みんなが主役!文化センターに集まろう(^^)/



日時 **9月2日(日)**

9:20～ オープニングセレモニー
10:00～ テント開店

場所 **駒ヶ根市文化センターとその周辺**

今号の話題

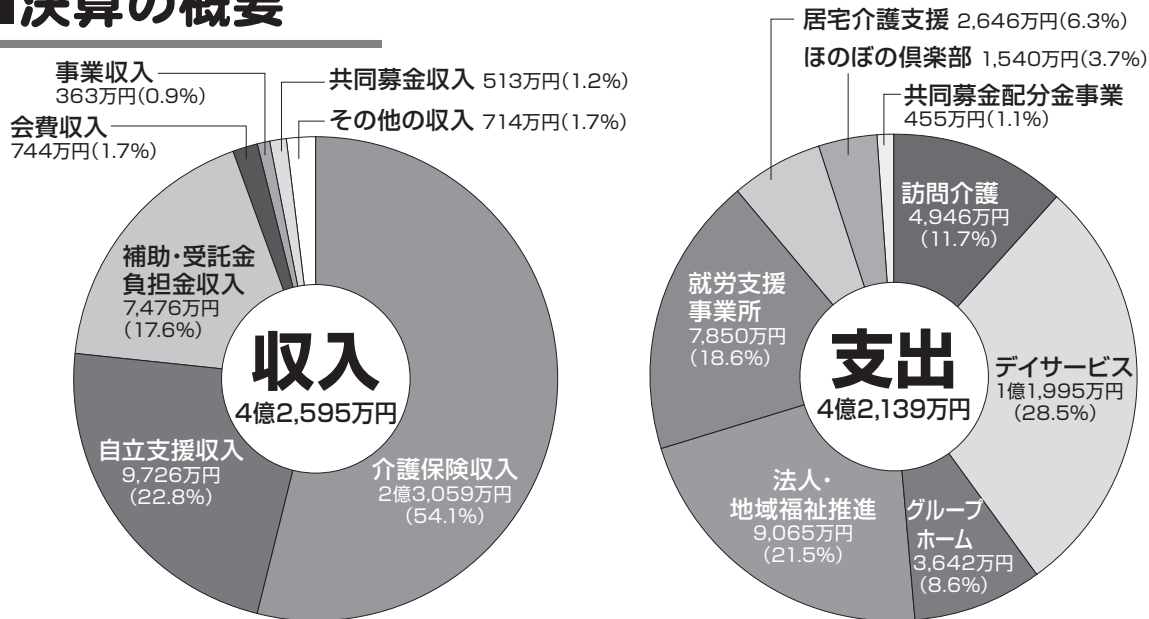
- ・平成29年度決算の概要
- ・善意銀行報告
- ・社協の事業所紹介
- ・福祉を考える企業の会「総会と講演会の夕べ」
- ・赤穂東小
- ・サロン紹介
- ・地域支えあいサポーター養成講座
- ・なんでも伝言板
- ☆別冊 市民アンケート結果報告



「社協だより」の発行には共同募金の配分金が使われております。

平成29年度 市社協の決算と事業

■決算の概要



■事業の概要

平成29年度事業は「支え合いの中で 安心と生きる喜びをもって 互いにみとめ合う地域社会を」を基本方針に、高齢者や障がい者、生活困窮者など、多様なニーズに対応して実施しました。また、支え合える地域社会の実現に向け、地域福祉推進事業に取り組みました。さらに、受託事業、介護保険事業、障がい者自立支援事業の各分野において、サービスの充実と健全経営に努め事業を実施しました。

1. 地域福祉推進事業

増え続ける一人暮らし高齢者や認知症の方を地域で支え、見守るための事業を住民の皆様と協力して展開しました。また、ふれあいいきいきサロン、ふれあい花壇づくり支援では、地区社協と協力して住民のつながりづくりを推進しました。更に生活支援事業として、こまちゃん宅福便、福祉有償運送事業等では、住民の個別の課題に対応する支援を行いました。

相談事業では、心配ごと相談（民生児童委員）、ふれあいよろず相談（社協）、弁護士、司法書士による無料相談により、多くの相談に対応しました。

福祉活動の啓発として、第33回ふれあい広場は参加100団体、来場者数4,000余名と盛会に開催されました。また、第54回社会福祉大会では、式典、特別発表のほか記念講演では「生きてるだけで100点満点！」と題して、奥山佳恵氏による講演をお聞きしました。周りの子と比較することなく、障がいのある子と向き合っていく子育ては、とても学ぶべきことが多く感動しました。

2. 受託事業

駒ヶ根市からの受託事業として、高齢者生きがいデイサービスほのぼの倶楽部を実施しました。登録利用者は118人、地域移行に伴い登録者数は△25人減となりました。また、ほのぼの倶楽部は総合事業に伴い地域移行となり、平成30年3月31日で事業終了となりました。

平成24年より継続してまいりました駒ヶ根市への社協職員研修派遣は終了となりました。

3. 介護保険事業

利用者状況の対前年比は、訪問介護84.7%、大原こだま園

111.5%、やまびこ園90.71%、居宅介護支援事業所は102.8%となりました。

総合事業に対応するとともに、各介護保険事業所においては要支援相当の利用者の受入に取り組みました。また、大原こだま園においては地域密着型の通所事業所として利用者の確保に努めながら、重度障がい者の入浴事業等にも取り組みました。グループホームほほえみの家は、空室時期を短くし常時定員確保に努めました。

4. 障がい者自立支援事業

就労支援センター伊南桜木園は受託事業を中心にコンニャクやEMボカシ等の自主製品の製造販売を実施。施設外就労については、引き続き市内企業(株)KTKや、ネクスコ中日本のゴミの分別作業、千寿園のオムツたたみ、清掃等を受託し工賃のアップに繋げています。

障がい者自立支援センターたんぼほの家は、こころの医療センターでの喫茶営業、自主製品の販売、カレーの販売を実施、受託事業として、千代田縫製の糸切、広告の配布、(株)KTKのパーツ洗浄・組立を受託し工賃の確保と仕事づくりに努力しました。両事業者とも、運営上は支障なく推移し安定しています。

指定特定計画相談支援事業（障がい者対象）は、伊南桜木園、たんぼほの家に通所する利用者等についてアセスメント、支援計画を行いました。地域において自立した日常生活、社会生活が出来るよう利用者の立場に立った相談計画を行いました。

いなほは、認知症グループホームとして平成18年より運営して参りましたが、精神障がい者の居場所（住まい）の確保に対応するため、事業種別を変えて、平成29年7月に地域の方々のご理解・ご協力をいただき運営が開始されました。

社協理事会・評議員会の報告

平成30年6月 4日 理事会開催
6月25日 評議員会開催

◎可決された主な議案

・平成29年度事業報告・決算報告他



◎人事

《理事の選任》 任期：H30.6.25～H31.6月定時評議員会終了まで

宮 脇 金 朗 氏 市区長会会長

堀 内 豊 彦 氏 市ボランティア連絡協議会会長

《評議員の選任》 任期：H30.6.25～H33.6月定時評議員会終了まで

吉 瀬 徳 重 氏 市区長会副会長

山 田 近 美 氏 市高齢者クラブ連合会会長

小 松 民 敏 氏 市赤穂公民館館長

社協の事業所紹介

「伊南桜木園」



駒ヶ根市障害者就労支援センター伊南桜木園は福祉共同作業所として平成元年に開所しました。平成20年4月からは駒ヶ根地域自立支援施設きらら内で障害福祉サービス(就労継続支援B型)を提供してきました。そして、8月からは、駒ヶ根市中沢へ移転することが決まりました。今日までつくし園や中間教室の皆さん、また地域の皆さんには大変お世話になりありがとうございました。

現在、伊南桜木園には29名の利用者の皆さんが元気に通って来て、様々な作業に取り組んでいます。

これからも地域の中で安心して充実した生活ができるよう作業や生産活動、社会体験活動等を通じて、笑顔あふれる日中活動の場を提供していきたいと考えています。

地域の皆さんや関係の皆さんには引き続きご指導いただきますようどうぞよろしくお願いいたします。また、お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。(移転先；中沢・旧エコーブ中沢店)

駒ヶ根市障害者就労支援センター伊南桜木園

TEL0265(83)7531 FAX0265(96)7150



善意銀行報告

あたたかな真心、ありがとうございました。

(平成30年5月10日～7月1日)

氏 名 等	金額(円)・物品
石田建設(株)	50,000
故 竹村 八代枝 様(やまびこ園)	100,000
駒ヶ根市高齢者クラブ連合会	60,000
故 高坂 繁夫 様遺志金として	50,000
故 林 まつ子 様 (やまびこ園)	50,000
竹村 志づ子 様 (やまびこ園)	30,000
上伊那建設労働組合赤穂分会	13,500
駒ヶ根マレットゴルフ同好会	50,000
匿 名	27,000

平成30年度 福祉を考える企業の会「総会と講演会の夕べ」開催

6月28日夜、駅前ビルアルパにて総会と講演会が開催されました。

増澤良雄会長（㈱長野デラップス）より、本会の発足主旨や歴史について、平成6年に始まり、発足24年目にあたることや全国的にも稀有な会であると紹介がありました。この会は行政では対応できないボランティア団体への助成などに特徴があり、制度に縛られない幅広い活動を実現しています。本日の講演についてはJOCA（青年海外協力協会 Japan Overseas Cooperative Association）の事務局が当地に赴いた驚きや期待が述べられ、JOCAが取り組む各地でのまちづくりには、豊かな発想があり、必ずや駒ヶ根市の発展に寄与すると挨拶が



ありました。

総会では平成29年度決算、監査報告並びに平成30年度予算案、事業計画案の審議がなされ、全会一致で承認されました。

講演会は「キーワードは「ごちやまぜ」と題して、一般社団法人生涯活躍のまち推進協議会会長、雄谷良成氏をお招きしました。雄谷氏はJOCAの会長でもあり、海外協力隊員としてドミニカ共和国で活動されたこともある国際人です。また、出生地である金沢市の「佛子園」は、障がいの有無や年齢に関係なく、支え合いの心を育むことが出来る場であることや人生100年時代に最も必要なこと

とは「誰もが分け隔てなくつながりあうこと」が妙薬であることを実践談から話されました。更に駒ヶ根市の幸福度についても語られ、駒ヶ根で長年暮らしていると当たり前に見える自然環境や人のつながりは、実は何物にも代え難い宝物であることに気付いて欲しいと述べられました。

政界からこれからの社会づくりについて意見を求められるなど、第一線で活躍されながらも、市民目線でひとりひとりに向き合う実践活動から真摯なお人柄を察することが出来ました。

総勢130余名の参加者の中には、遠く伊那市や松川町から来られた方、又、駒ヶ根市長や市議会議員を始め、多くの市民の皆様もいらっしや、関心の高さと期待を感じる講演会となりました。

赤穂東小学校4年2組・4年3組のみなさんが ふれあいセンターに相談に来ました！

5月30日、4年3組の皆さんが総合の学習の中で、社協へ「人の役にたつことをしたい」と相談に来られました。

「みんなが幸せを感じる時はどんな時？」「幸せと思った時、周りには誰がいてくれたかな？」「そこに居てくれた人が喜ぶことってどんなことだと思う？」「みんなが出来そうなことは何かかな？」

このような問いかけに、どのようなことが役に立つのかを一生懸命考えていました。

『『③だんの④らしの⑤あわせ』が身近な場所で実現できるといいですね』

6月1日は4年2組の皆さんが社協へ来られました。「施設って何？」「高齢者の施設について知りたい」と、目を輝かせて質問して下さいました。

「施設」の目的は高齢になって介護が必要になっても、障がいがあっても「ふだんのくらしのしあわせ」を実現出来るようにするためにある。ことをお伝えしました。特養などの「入所型」、デイサービスなどの「通所型」、社協や市役所など「相談窓口のある施設」について説明をしました。

みんな、頑張って耳を傾けて下さいました。各クラス、自ら意見を出し合って「総合の時間」をクラス全体で協力して作り上げていこうとする気持ちと、その熱意に応えたいと思いました。

これからも、気楽にふれあいセンターへ寄ってくださいね。



地域みんなの居場所 ～サロン紹介～

上赤須

上赤須区では今年一月から新たなサロンが立ち上がりました。合言葉は「川北サロン」。参加者や担い手の区別なく、皆がほっとした表情で楽しんでいる姿が印象的です。サロンの代表者によると、きっかけは民生児童委員からの「やってみない？」と声を掛けられた事だったとおっしゃいます。一度は「やりたいけれど…忙しくて余裕もないから出来ない」とお断りをしたと言います。しかし、その話を一緒に聞いていたお友達が「私達も協力するから是非やってみようよ！」と動き出し、今では地域の方々が互いに誘い合って集まれる場所になったとおっしゃいます。「自分一人では無理だと思う。皆が得意分野を活かして、助け合っているから出来るの。何より楽しいのよ」と笑顔で教えて下さいました。



このように上赤須区の素敵な活動ですが、3年前まで上赤須区には「いきいきプラザ」以外の集まりが殆どありませんでした。最初は民生児童委員が「サロンって何？」という勉強から始めたとの事です。そこから「皆が楽しんで交流できる場所が作れたらいいな」という思いが高まり、「四つ葉会」が立ち上がりました。今ではサロンの他にも「歩こう会」「ヤングミセスの会」「男組」と活動が広がっています。その思いは赤須ヶ丘タウンにも届いています。福祉委員が中心となって、エーデルこまがねボランティア活動の女子会の方々



「元気かーい」を立ち上げてから丁度一年になります。こちらでもヨガやマレットゴルフ、花見会と地域が盛り上がってきています。「元気かーい」の代表者にお話をお伺いすると、「男性にも参加してもらえるよう今後は声を掛けつつ参加の範囲を広げて、誰もが気軽に集まれる場所になったら嬉しい。」と今後の夢を語ってくれました。

このような上赤須区の話聞いてく中で、皆で楽しみながら助け合う支えあいの輪が今広がっている様に感じました。

第3回

地域支えあい

サポーター養成講座

開催

地域の壁を越えて支えあえる駒ヶ根市の仲間づくり、「地域支えあいサポーター養成講座」が今年も開催されました。3回目の今回は、67名の方々が受講し60名の方が修了されました。高齢者の特徴・認知症について・体操の重要性・レクリエーション実習・傾聴等についての勉強をしました。昨年からはまったこの講座では、総勢187名のサポーターさんが誕生し、生き活きと地域で活躍されています。アンケートに寄せられた貴重なご意見をご紹介します。「こういった講座を初めて受けましたが、地域で何かお手伝いしていく為にも受けてよかったです。もっと多くの人に広めてほしいと思います。」「私も高齢ですのでいつも介護と認知症という言葉が離れません。今回の講座で少しでも健康でいられる事を学びました。人の出会いもありレクリエーションでは笑えて有意義な講座でした。ありがとうございました。」

人のつながりがあってこそその地域ですね。皆様の活躍をこれからも応援していきます！





なんでも伝言板

申し込み・お問い合わせは社協へ
☎81-5900

平成31年度 社会福祉法人 駒ヶ根市社会福祉協議会 正規職員募集

資格要件 介護福祉士 社会福祉士 看護師の資格を有する方で概ね45歳未満

募集人数 若干名

一次試験 平成30年8月23日(休)までに、履歴書、資格要件証明書の写し、作文を駒ヶ根市社会福祉協議会まで提出

◇作文テーマ

「地域福祉の推進」「住民主体の地域づくり」
上記 2 題から一つ選び 800 字以内

(自筆作成のこと)

二次試験日

平成30年9月9日(日) 午後3時より面接試験

合否決定通知

一次試験結果 8月31日(金) 発送予定

二次試験結果 9月19日(水) 発送予定

採用時期 平成31年4月1日

勤務職場 本会運営の市内福祉施設

介護保険事業所・障がい者支援事業所

申込・問合せ先

駒ヶ根市梨の木2-25 ふれあいセンター内
社会福祉法人 駒ヶ根市社会福祉協議会

総務課(松井・下澤)

TEL 0265-81-5900 FAX 0265-81-5745

第14回 にしこま祭 ボランティアを募集します。

西駒郷では地域の皆様と共に祭りを通して交流を深め、楽しくボランティア活動をしてくださる方の参加をお待ちしております。

日時 9月15日(土) 9~16時

場所 西駒郷

内容 行事の手伝い、利用者の付添、模擬店、駐車場の誘導、ゴミの分別 など

※なお、昼食はお弁当が出ます。

問合せ 長野県西駒郷 管理部企画調整課
にしこま祭 ボランティア係 北原
TEL 81-6529 FAX 81-6525
メール nishikikaku@cek.ne.jp



サンスポート駒ヶ根 イベント開催のお知らせ

★第14回ふれあいウォーキング★

秋空のもと、チームで歩きながら、ゲームやクイズに挑戦!!
障がいのある方もない方もどなたでも参加できる交流イベントです!

仲間や家族と一緒に参加してみませんか?



日時 平成30年10月8日(月・祝)
10時~12時30分頃まで【予定】
(受付:9時15分~)

会場 宮田村・駒ヶ根市内公園及び周辺 予定
※雨天時:宮田村農業者トレーニングセンター 体育館

参加費 1チーム3~5名程度、1,500円
(保険代・参加賞等)

募集期間 8月下旬~9月下旬 予定

※詳細はホームページをご覧ください、またはサンスポート駒ヶ根までご連絡ください。

対象者 障がいのある方、ない方どなたでも参加できます!!

申し込み・問合せ



障がい者スポーツ支援センター
駒ヶ根

サンスポート駒ヶ根
TEL/FAX 82-2901

担当:吉田・石村

「ふれあい広場バザー」 物品寄付のお願い

毎年、多くの方のご協力ありがとうございます。
ご家庭でご不用の贈答品、日用品、ぬいぐるみなどを集めています。
(※新品に限ります。)



衣類は集めていません。

届け先 駒ヶ根市社協、中沢支所、東伊那支所

締め切り 8月24日(金)